

旅客船事故原因分析検討会「安全・運航管理ワーキンググループ」 の設置について

1. 趣旨・目的

旅客船事業におけるヒューマンエラーに起因する事故防止に向け、運航管理制度のあり方及び安全マネジメント態勢の構築のための「安全管理規程」※を検討する。

※ 「安全管理規程」は、事業者の経営管理部門が行う輸送事業の安全を確保するための管理業務に関する事項（安全マネジメント態勢の構築関係）及び輸送事業の現場が行う運航の管理に関する事項（運航管理規程）から構成される。

2. 検討事項

- 旅客船事業における航路特性、事業形態、事故の現状を踏まえた運航管理制度のあり方及び運航管理規程の見直しの検討
- 旅客船事業における安全マネジメント態勢構築のための安全管理規程（「運輸安全マネジメント態勢構築に係るガイドライン等検討会」において取りまとめられる予定となっている「安全管理規程に係るガイドライン」を受けたもの）の検討

3. 検討体制

- 有識者、事業者団体及び事業者等から構成する。

【有識者】

小林 弘 明 東京海洋大学海洋工学部教授
鍋田 勝 義 (社)日本海難防止協会常務理事

【事業者団体】

笠木 義 男 (社)日本旅客船協会労務部長
小濱 英 雄 (社)日本外航客船協会安全対策委員会委員長
高松 勝三郎 日本長距離フェリー協会副会長・業務委員長

【事業者】

斉藤 清 二 東京都観光汽船(株)運航部統括次長
西澤 俊 生 東京湾フェリー(株)海務部運航管理者
福江 清 文 関釜フェリー(株)海務部長
藤間 修 東海汽船(株)船舶部長

【国土交通省】

永松 健 次 海事局外航課長
澤山 健 一 海事局検査測度課長
後藤 洋 志 海事局船員労働環境課長
露木 伸 宏 海上保安庁交通部安全課長
岡田 光 彦 海事局国内旅客課長（事務局）

4. 開催日程

- 平成18年3月16日（木）に第1回ワーキンググループを開催。
- その後、月1回程度開催し、6月末を目途にとりまとめを行う予定。